

[メルディア]

一般財団法人メルディア広報誌

MELDIA

月刊メルディア
VOL.38

TAKE FREE

布施博が訊く
てあとるみのり × 布施博

障がい&福祉情報サイト
みんなの障がい

福祉事業所探訪
あかり学園 久喜

人気連載エッセイ
水越けいこの
「Msize / はじまり」

障がい者を応援

一般財団法人
メルディア事務局

×
大矢真那

MELDIA | 2021 FEB. VOL.38

月刊MELDIA VOL.38 2020年12月25日発行(毎月1回25日発行) 第38号 通巻38号
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F

TAKE FREE



Design Your Life

MELDIA
GROUP

同じ家は、つくらない。



メルディアグループ
<http://www.meldiagroup.com/>

株式会社三栄建築設計
〒163-0632
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル32F

メルディアグループ
公式Instagramアカウント
完成事例公開中!「#メルディアグループ」で検索
@meldia_group

MELDIA STORYS



障がいのある人と子どもたちの

未来を応援するメルディア



一般財団法人メルディアは、障がいの
ある人たちを支援する活動と、経済
的な理由でスポーツ競技への参加や
継続が困難な児童と青少年を支援す
る活動を行っています。
その支援の一環として、また、活動
の報告を行うための広報誌（機関誌）
として月刊MELDIAが継続発行
されています。

私が本誌に携わるようになってか
ら既に丸3年が経過しました。創刊
から数えて4年目を迎えるという節
目にあたって、改めて一般財団法人メ
ルディアの事務局を訪問しました。
事務局のお2人と、本誌の創刊か
らの「これまで」を振り返りつつ、「こ
の先」の展望や展開などについてお話
してきました。



「人と社会と福祉を繋ぐ」

明るい未来の実現を目指して

Aiming for the future

Connecting people, society and welfare

MEDIA STORIES

創刊から現在までを振り返る 認知度の高まりを反響で実感

大矢 月刊MELDIAは創刊から4年目を迎えました。私は3号目から関わるようになりましたが、創刊の準備から携わってきた鷺坂さんは4年目を迎えるにあたって、これまでに苦心したことなどはありましたか？

鷺坂 創刊の当初は認知度が低かったこともあって、まずはいかに多くの人たちに月刊MELDIAを知ってもらおうかを考えていました。

大矢 事務局の努力で、今では「月刊MELDIAを毎月配本して欲しい」という声も多く届いているようですね。そういう意見に対して後藤さんはどう思われますか？

後藤 どうすれば多くの人たちの目に触れることができるのか、どうやれば本誌を手にとってもらえるのか、それを考えてきました。大矢さんが表紙を飾って下さったり、記事内に写真を多用するなど、親しみやすく手に取りやすい、しかも読みやすいという冊子にすることを目標にできました。

大矢 私の出身地の名古屋には、ファッション誌や地元の情報誌と一緒に月刊MELDIAが置かれているところもあります。

後藤 障がいのある人たちや、そのご家族はもちろんのこと、これまでに「障がいのことや」「福祉」のことを知らなかったという人たちにも読んでもらうことを目指しています。

スポーツは人々に夢を与える 児童や青少年を支援する活動

大矢 一般財団法人メルディアでは、障がいのある人たちを支援する他に、プロスポーツ選手になることを夢見る子どもたちや青少年らの競技継続を支援する活動も行っていますよ。

鷺坂 はい。2020年11月現在で7名の青少年を支援しています。

大矢 支援を受けているみなさんが、それぞれに活躍をしているのですが、

鷺坂 国際大会に出場する人やプロの道に進む人もいて、私は支援者のひとりとして彼らの活躍を非常に嬉しく思いますね。

後藤 被支援者のうち、湘南ベルマーレU-18（※）に所属の田中聡選手が2020年にTOPチームである湘南ベルマーレへの昇格を果たしました。

大矢 私は、湘南ベルマーレの「ベルマーレPR大使」に任命されているので、田中選手の活躍に注目していきたいと思います。

鷺坂 田中選手はまだ現役の高校生（※取材時）ですから、これからどんな選手になっていくのか、今からとても楽しみです。

大矢 湘南ベルマーレといえば、病気で長期療養が必要とされている小学1年生が入団したことも先ごろ報道されて話題になりました。その事についてはどう思われますか？

で頂いているケースも多くあって、とても良い傾向だなと思います。

大矢 私の周りの人たちから「月刊MELDIAを読んだのがきっかけで障がいや福祉について考えるようになった」と聞く機会がすごく多くなりました。

後藤 有難いですね。障がいのある人たち、そのご家族、障がい支援に携わる人たちだけでなく、多くの人たちから意見やお問い合わせを頂くことが確実に増えていると思います。

大矢 丁寧なお問い合わせありがとうございます？

後藤 記事に登場した福祉事業所に「見学に行きたいがどうしたら良いか？」というお問い合わせだとか、福祉事業所さんから「うちも取材して欲しい」という依頼も多くなりました。



恒例の「MELDIA Café」も感染症対策を万全に施した開催方法を模索中とのこと。また皆さんにお会いできるイベントが叶うかもしれません。

後藤 長期療養が必要なお子さんは、ほぼずっと病院の中で過ごしているといいますが、制限されていることも多いそうです。そういうお子さんたちにプロサッカーチームの一員として入団してもらって、選手やスタッフ、サポーターと触れ合ってもらって病気を闘うための元気な気持ちを得られることは、とても素敵なことだなと思います。

大矢 病気で療養が必要なからということだけではなく、いろんな事情で「サッカーができない」とか「サッカーを観にいけない」という人たちも少なからずいますよ。

後藤 それを支援するのが私たち一般財団法人メルディアの使命のひとつでもあるわけです。

一般財団法人メルディア／事務局
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル32F
TEL / 03-5381-3213
https://meldia.org/



一般財団法人メルディア事務局
鷺坂 浩章
さざさか ひろあき



一般財団法人メルディア事務局
後藤 正善
ごとう まさよし



女優・タレント
大矢 真那
おおや まさな



「一般財団法人メルディア」は2017年に設立されました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。

02 広報誌の発行

障がいのある方と、そのご家族への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「月刊メルディア」を毎月発行しています。毎月2万部強を発行し、現在は、首都圏および中京エリアの大型商業施設や大型店舗、特別支援学校、全国の障がい者支援施設等にて無料配布しています。



04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2020年12月現在、選考会を経て選ばれた7名の若者に対する支援を行っています。そのうちの1人、湘南ベルマーレU-18の田中聡選手が湘南ベルマーレTOPチームへの昇格(プロ契約)が内定しました。



01 事業内容

- ① 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成および支援事業
- ② 様々な理由からスポーツ(サッカー等)を続けることができない児童、青少年に対する助成および支援事業
- ③ その他の事業



03 取材活動

広報誌「月刊メルディア」では、障がい者支援事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記を当財団のFacebookページにでも紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と介添者の人、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。観戦チケットをご希望の方は巻末の「チケットプレゼント」のページに記載の要項をご覧のうえ、ご応募ください。



※詳細はP30にてご確認ください(編集部)

ALL ABOUT MELDIA

メルディアとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。誰も人生は一度しかないものです。

■財団概要

名称 一般財団法人メルディア
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)
設立者 小池信三
設立日 2017年5月23日

所在地 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32F
電話 03-5381-3213
URL <https://meldia.org/>
MAIL org@gf-meldia.com

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



障がい者を応援 一般財団法人メルディア



大矢 この先に向けて、何か計画があるとお聞きしていますが？
後藤 私たち一般財団法人メルディアでは、障がいの当事者やご家族に向けての情報発信のために「月刊MELDIA」の発行を行っています。また、情報交換の場所と、ほっとする居場所を提供するという趣旨のもと、「MELDIA Café」も開催してきました。
大矢 そうでしたね。
後藤 このような各種の活動を行う中で、私たち自身が「直接支援」の必要性を感じたこともあ

りましたし、その必要性を訴える声を多くいただきました。そこで、私たちが直接支援を行うための施設として東京都台東区に「メルディア トータルサポート上野」準備室を設置しました。
大矢 そこではどんな支援を行う予定ですか？
後藤 相談、職業評価、生活支援、就労支援と段階を経ながら、その先の「社会参加」や「就労」を目指してもらおうための施設となります。現段階では、社会参加や就労に関する相談と、能力や適性を計るための職業評価がご利用いただけます。

大矢 今後の展開はどうなっていくのですか？
後藤 2021年の春には通所訓練機能をご利用いただけるよう準備をしています。一般企業などへの就労を目指す障がいの方も。

取材後記

取材の中でも触れましたが、病気で長期療養中の子どもが湘南ベルマーレに入団したというニュースは記憶に新しいです。

スポーツとは勝ち負けを競うだけでなく、参加する人、観る人、双方に勇気や元気、夢や希望を与えるものだと思います。

新たに始まった支援事業の「メルディア トータルサポート上野」のお話しも伺いました。今回の取材を通して、改めて一般財団法人メルディアと月刊MELDIAに携わってきたことを誇らしく感じることができました。取材/大矢真那

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

MEDIA STORIES



Foundation mission and thoughts



る人たちに対して、就労するために必要となる知識の習得や、能力の向上を図るための訓練を行います。また、例えば履歴書の作成に関すること、面接に必要なことなど、就職に向けた全般的なサポートを行っています。
大矢 これまでの「側面から」「後方から」という支援だけでなく、直接的な支援活動を開始するというところで、この先も期待しています。

てあとるみのり×布施博

ハートランドみのり／東京都豊島区

布施博
ふせひろし



障がいのある人たちの発表の場を護る

万全な感染症対策を施して公演を開催



社会福祉法人豊心会
地域活動支援センターⅢ型
ハートランドみのり／施設長
てあとるみのり／主宰・総監督
梶田 佳生 さん
すぎた よしお

感染症対策を万全にして上演 工夫と知恵で演劇の灯を守る

布施 観客席を見ると、席と席の間隔が空けてあって、客席数がいぶふ少ないと思うんだけど、これは感染症対策でこうしているの？

梶田 そうですね。お客さんにも安心して観劇していただけるようにという配慮です。その他にも、入場時に検温と手指の消毒の徹底をお願いして、観覧中のマスク着用を「必須」とさせていただいています。

布施 でも、感染症対策で客席を減らさざるを得ない状況で公演を行うとなると、劇団として公演の収支にだいぶ響くんじゃないかなと思うんだけど？

梶田 収支の問題に言及すると、正直なところ厳しいですね。だから、劇場で行うリアルな公演の他に、有料配信を行って、舞台の様子を録画したものを配信を通して観てもらえるような工夫もしました。

布施 そうか、なるほど。今はそういう手法も使えるのか。新しい試みだね。僕のところも導入を考えてみようかな。

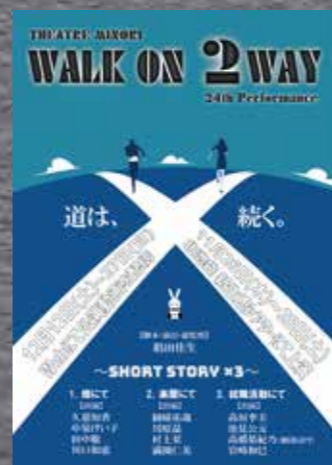


舞台の様子を
有料配信を通して
観てもらえるような
工夫をしています。



梶田 そう思いますね。きっと近い将来、人類は感染症を乗り越える日が来るはずだと思います。ギリシア時代から何千年も延々と続く演劇の灯が絶えるはずないと確信しています。

布施 有史以来、人類は何があろうとずっと演劇を楽しんで来たんだから、みんなで知恵を出し合って英知を結集すれば、新たな手法や局面がきっと見つかるはずだと思うんだけど。



てあとるみのり
(地域活動支援センターⅢ型
ハートランドみのり)
東京都豊島区南大塚 3-30-2
今井ビル1階
TEL / 03-5928-1920
<http://theatreminori.jp/>



コロナ禍の影響で演劇界全体が苦境に立たされ、業界全体で躍起になって新たな公演方法のフェーズを模索しているところだ。かくいう僕も、関連する舞台(演劇)のいくつかが延期または中止となっている状態でもある。

このような状況下において、様々な工夫や可能な限りの防除と防疫などの感染症対策を施して公演を行う劇団があると聞いた。演劇界に長く籍を置く僕も、同劇団が行う各種の工夫や対策には興味がある。

豊島区を拠点に活動する「てあとるみのり」の公演が行われている劇場を訪ねて、同劇団の主宰者で自ら脚本と演出も手掛ける梶田佳生さんに話を訊いた。

※編注／記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

障害のある人たちにも
演劇の通して得るものを
経験して欲しい。



みんなで知恵を出し合えば
新たな手法や局面が
きっと見つかるはず。

皆で一緒に作る演劇の醍醐味
演劇を通して「やりがい」を

布施 「てあとのみり」といえば、相田さんから福祉事業所の職員を始めとして、地域の人たち、学生、そして障がいのある人たちが一緒になって活動している劇団ですよ。以前にも聞いたと思うけれど、なぜ障がいのある人たちと一緒に演劇をやらうと思ったのですか？

相田 私は学生時代に演劇をやっていたのですが、卒業して一旦は演劇から遠ざかっていた時期がありました。でも、演劇の経験を通して得るものが非常に多かったと感じていました。障がいのある人たちにも同じような経験をしてもらえないのではないかと考えて福祉事業所内での「サークル活動」のようなものとして始めたのが当劇団の始まりになります。

布施 演劇って、ひとりで行うものではないから、例えば、役者同士の掛け合いとか、自分が演技に入る「きつかけ」とか、難しい部分があるじゃないですか。障がいのある人たちの中には、それが難しい人もいますか？

相田 役者なら誰でも経験があると

相田 障がいのある人たちって、周囲から褒められたりすることが少ないと思うんですね。でも、芝居をやって、公演が終わったあとで観客から「良かったよ！」「面白かった！」と声を掛けていただくことが多いようで、それが彼らにとって「次も頑張ろう」という気持ちに繋がっているんじゃないかと思っています。だから、どうにかこれからも続けていきたいと思っていますね。

相田 そういふ時は、他の役者がセリフをフオローしたり、台本を作る時点で音による「きつかけ」を入れ込んだりして、稽古(練習)の時に何度も何度も同じことを繰り返して、例えばですが、「この音がしたら、こう芝居する」とかを覚えてもらうような工夫もしています。

布施 いろんな工夫をしているんだなあ。

相田 障がいのある人たちって、周囲から褒められたりすることが少ないと思うんですね。でも、芝居をやって、公演が終わったあとで観客から「良かったよ！」「面白かった！」と声を掛けていただくことが多いようで、それが彼らにとって「次も頑張ろう」という気持ちに繋がっているんじゃないかと思っています。だから、どうにかこれからも続けていきたいと思っていますね。



社会福祉法人豊心会
東京都豊島区北大塚 3-34-7
TEL / 03-3915-9051
http://housinkai.or.jp/

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしながら人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

布施博が訊く

合同会社システムクリエーション編



安心・安全・快適をお届け
スイングドアオペレーター！

お任せください！

既存の扉を活かして自動扉化
短時間で設置できるのも特長

布施 この装置を取り付けるだけで自動扉化できるというんだから便利な製品だね。

酒井 一般的には、既存の扉を自動化しようと思ったら、引き戸に交換することを前提にして設置工事をする事になります。これだと工事も大掛かりですし、何しろコストが非常に高くなってしまいます。コストや工期の面で自動扉の設置を諦めていた人たちもいると思います。

布施 「短時間で設置ができる」ということらしいですが、実際にどれくらいの時間で取り付けられることができるんですか？

酒井 現場を事前に調査させていただく必要はありますが、設置から作動の検証までの一連の工事は1日あれば終了します。

布施 既存の扉を活かせること、工事が短時間で終了すること、この2つがコストを下げることに成功している最大の要因なのかもね。

酒井 そうだと思っています。

カードでタッチするだけで！



リモコン式でラクラク！



スイングドアオペレーター dormakaba ED100(ドイツ製)
自動扉化を検討している一般のご家庭はもちろんのこと、障がいのある人たちが高齢の人たちなどに使って頂くことが増えれば、「自身でできること」の可能性の幅が広がるはずだと思います。(酒井さん)

スイングドアオペレーター
解説動画はこちら



https://youtu.be/Pa3rjkyj1Cs

合同会社システムクリエーション
代表 酒井 将之さん

スイングドアオペレーターのお問い合わせは



合同会社システムクリエーション
〒114-0014
東京都北区田端 1-5-2 新井ハウス 201
TEL 03-5834-7281
http://ad.sysc.biz/



障がい&福祉情報ポータルサイト

みんなの障がい

NPO法人 かいアイ

偏見のない社会を創り「障がいのカタチを変える」

障がいのある人たちに向けたポータルサイト

「障がいのカタチを変える」を理念を掲げて多彩な障がい者支援事業を展開している

スタートアップ企業が前橋市に拠点を置く株式会社ワンライフだ。

既成概念に捉われず、障がいのある人たちが中心となった

新しい経済圏の創出を目指すことで、当事者の自立を支援し、

偏見のない社会の確立を目標としている企業でもある。

同社が障がいのある人たちのための新しいコンテンツとして

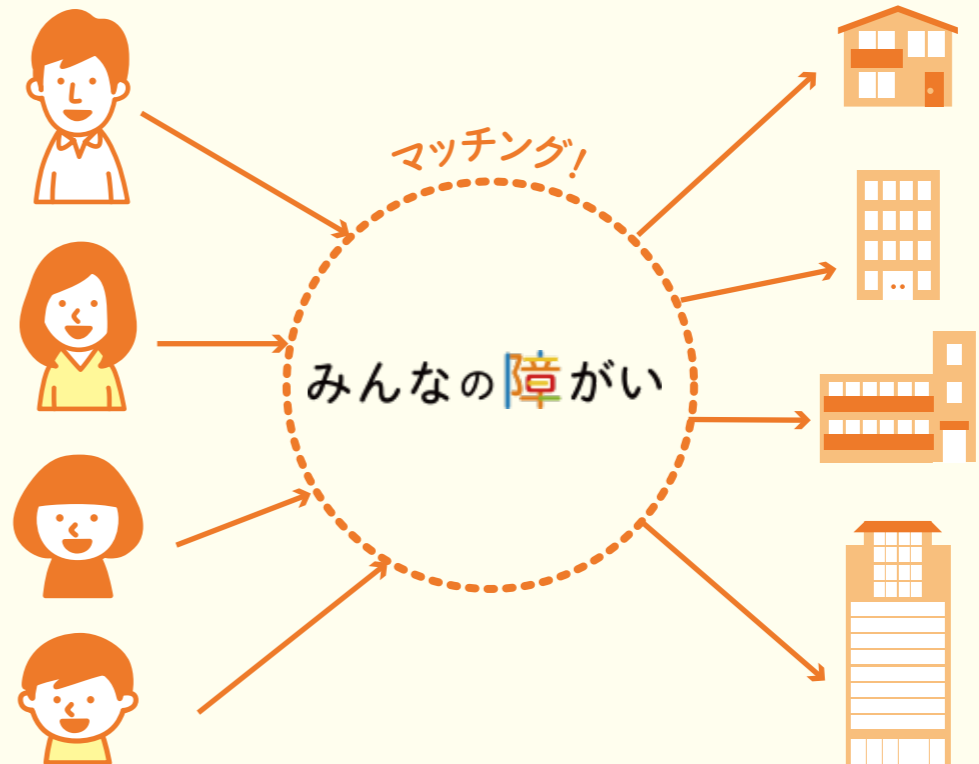
情報ポータルサイトの「みんなの障がい」を2020年11月にリリースしたとの情報を受け、

前橋市にある株式会社ワンライフの本社を訪ねて

代表取締役・市村均弥氏にお話を聞いた。

障がいのある方

福祉事業所



自立支援のロールモデル創出 「無いものは作る」取り組み

障がいのある人たちがeスポーツのプロゲーマーを目指すという日本で唯一の事業所をはじめ、プログラミング、映像編集、eスポーツ関連イベントの運営、ゲーム実況などを学ぶことができるという他に類のない稀有な福祉サービスを展開しているのが株式会社ワンライフだ。

同社が運営する福祉事業所が行う福祉サービスには「日本初」や「日本で唯一」という接頭辞を付けられて報道されることが多い。

これは、「既成概念には捉われないで障がいのある人たちの新しい価値の創出を支援する」という同社の設立理念に則り、旧来の福祉事業所や福祉関連サービスにはなかった「新しい福祉サービスの創出を目指す」という考えによるものだという。

障がいのある人たちの可能性を信じて「何事に決めつけない」というスタンスを取る背景には「障がいのある人は新しいことができるわけがない」とする前提の上で各種の福祉サービスが設計と運用がなされている現状に疑義を持ってそれを改善したいと思った」と語る市村氏。

障がいのある人が、それぞれの個性や特長を活かして、自立に向けた挑戦を行う機会を提供するために「日本初」や「日本で唯一」の福祉サービスにより、障がいのある人たちに自信を与え、自らを選ぶことができる選択肢の創出で「障がいのある人たちが

の自立支援のロールモデルにしていきたい」とも言う。

そのワンライフが2020年11月にリリースしたのが障がいのある人たちに向けた情報ポータルサイト(※「みんなの障がい」だ。福祉に関連する情報ポータルサイトは他にもいくつかあるが、「個人と企業、企業と企業、それらを結ぶサイトはあったが、障がいのある人たちと福祉事業所を繋ぐ、いわばマッチングサイトがなかった。ないのであれば作る」と作成を思い付いたのだという。

「みんなの障がい」について、同社の代表取締役・市村均弥氏に聞いた。



みんなの障がい
WEBサイトはこちら



<https://www.minnanosyougai.com/>



※ポータルサイト(portal site)／情報の入り口または玄関(portal)となるインターネットサイト(いわゆるHP)のこと。

障がい者と福祉事業所を結ぶ
福祉のマッチングサイトにと

編集部 新しくリリースしたポータルサイトの「みんなの障がい」の概要を教えてください。
市村 障がいのある人たちが「より自分に合った福祉施設(福祉事業所)を選べるように」と考えてサイトを作りました。これまでも、障がいのある人に向けた情報サイトや、福祉関係者に向けたサイト、または各種の情報を発信するサイトなどはありましたが、それぞれの情報をまとめて、ひとつのサイトで完結できないだろうかと考えました。

編集部 なるほど。福祉事業所を検索する機能もあって、いくつかの条件を入れての検索もできるようになっていますね。

市村 これまでは障がいのある人たちが各福祉事業所が提供する何かのサービスを受ける前に「自分で調べる」ということができなかったと思うんです。それを利用して当事者自身で検索して、条件に合った福祉サービスを同じサイトから申し込めるようにしたいと思いました。

編集部 これまでにはあまり見掛けることがなかったスタイルのポータルサイトですね。

みんなの障がい



株式会社ワンライフ
群馬県前橋市広瀬町 3-18-15
TEL / 080-7723-6089
<https://onelife-inc.com/>



自分の居場所は自分で決める
障がい者の意思と意見を尊重

編集部 「障がい福祉施設の費用と選ぶポイント」であるとか「障がい福祉サービス一覧」や「障がいお役立ち情報局」などの障がいのある人たちや、そのご家族が「知りたい」と思うような情報が網羅されていますね。

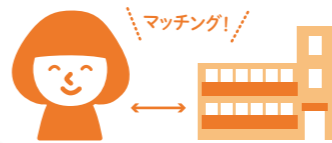
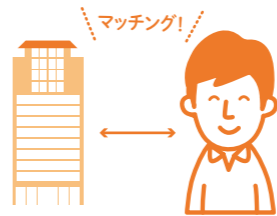
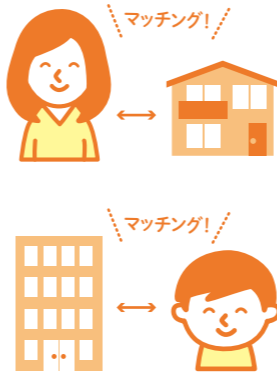
市村 障がいのある人たちの中には自身から進んで詳しい情報を得ることができない人もいると思うんです。また、障がい当事者がいる家庭の人たちも同じでしょう。これまでは自治体や行政からの情報や、担当のケアマネジャーに聞くしかなかった情報を、当事者や家族が自身で調べて利

市村 福祉情報のポータルサイトというよりはマッチングサイトに近いかもしれません。求職している人と求人中の企業とを結び付ける「マッチングサイト」がよくありますよね？ 希望する年収、勤務地、職種などを入力すると、条件に合致した求人中の企業の候補が表示されるみたいなサイトを見掛けることがあると思います。そういうのを作りましたね。

編集部 福祉業界で働きたいという人たちと福祉

障がいのある人たち自身の意思で自分の「居場所」を選ぶことができるようになったんです。

株式会社ワンライフ
代表取締役
市村 均弥さん
いちむら きんや



事業所を結び付けるようなマッチングサイトはこれまでにもありましたが、障がいのある人たちと福祉事業所を結ぶマッチングサイトは無かったと思います。
市村 障がいのある人たちの中で「こんな福祉サービスを希望している」という人と、「うちはこの福祉サービスを希望しています」という福祉事業所とを結ぶ「福祉のマッチングサイト」を目指したいと考えました。

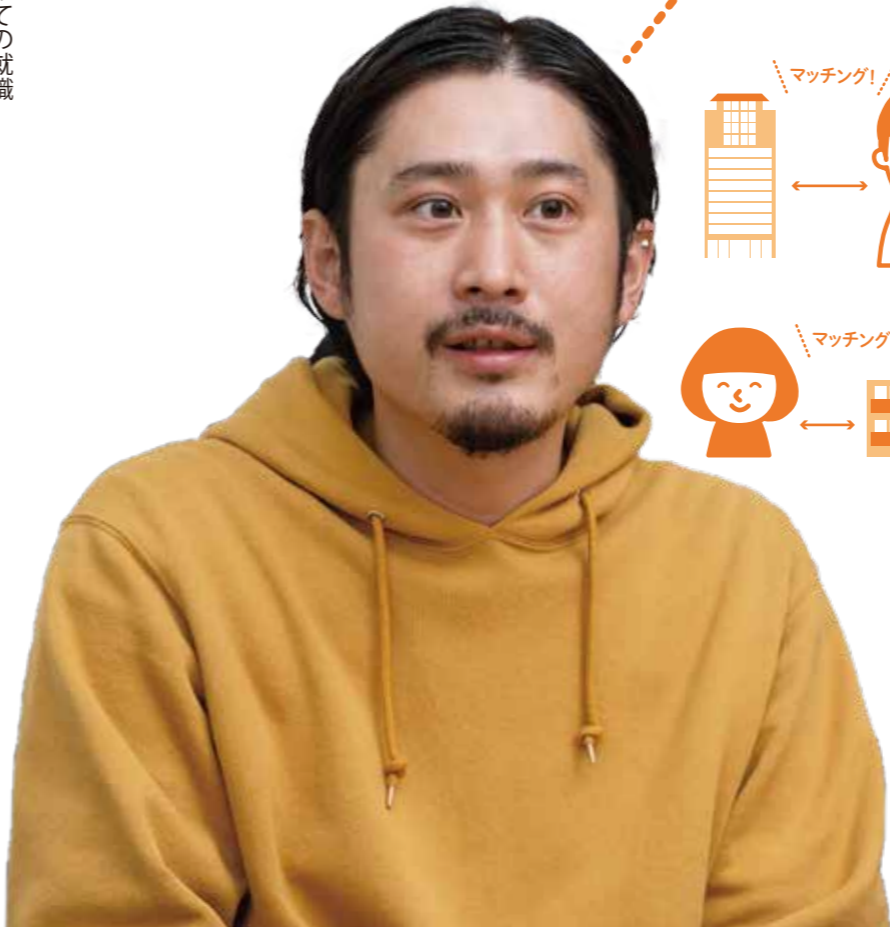
用できるようにしたかったです。

編集部 就職を希望する人たちに向けての就職情報があったり、子どもの障がいに関する詳しい情報などもあったりして、「知りたいことが分かる」「欲しい情報が手に入る」というのは便利なサイトだと思います。

市村 これまでの福祉のポータルサイトにも同様の情報はあったと思いますが、そこからさらに一歩進んで、自身が希望する福祉サービスを提供している「福祉事業所を探せる」「サービスを申し込める」というのは私の知る限りでは存在していません。

編集部 既にワンライフが提供して運営している福祉サービスのいくつかが「日本初」であるとか「日本で唯一」という接頭辞を付けて称されることが多いですが、これらも「無いのであれば作るう」という考えから作られた「みんなの障がい」と同じ理念に基づいたものだと考えて良いですか？

市村 福祉サービスにしても、ポータルサイトにしても、これまでに運営してきた福祉事業所で培った実績であるとか、利用者さん(障がいのある人たち)に実際に聞いてみて「何を必要としているのか」「どんなサービスが必要なのか」を綿密にリサーチをしていった結果だと思っています。とにかく、障がいのある人たち自身の意思で自分の「居場所」を選ぶことができるようにしたかったです。



※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)



Msize
エムサイズ

水越けいこ連載 38

はじまり

制限の多い生活から思うこと 知人の言葉に母親として共感

ダウン症の息子・麗良れいらと過ごす時間が自宅中心になることが増えています。私たち親子と同じような境遇にある人たちと電話やオンラインでお話することがありますが、多くの人たちが気になっているのは、制限が多い生活の中で子どもたちが「ストレス」を溜め込んでいるのだということです。

近隣に出掛けることもままならず、なおかつ制限が多い生活の中では、誰でもがストレスを抱えてしまつことが多いと思います。

障がいのある子どもたちの中には、生活や行動に制限が掛けられている現状を理解するのが難しい場合があります。

誰にでも個性や特性があるように、ダウン症の

子どもたちにも、それぞれに個性や特性があり、理解度や認知度も千差万別です。生活や行動に制限やルールを課せられることがストレスになっている人たちもいるでしょう。

障がいの特性によっては「マスクの着用ができない」「マスクが苦手」という子どもたちもいて、その子らにとってはマスクを着用すること自体がストレスになっていると思います。

私たち親子の知り合いの家庭では、毎年「家族旅行」を数回行うのが恒例でした。これまで、季節ごと、節目ごとに、各地へ旅行に行っていたのですが、現在の社会情勢を鑑みて今年は中止にしたそうです。

その家庭の息子さんは運動が好きだったのですが、「30歳を過ぎたあたりから疲れやすくなったのか外出することが少なくなった」といいます。お母さんは「家族旅行に出かけるのが元気がいい

当たり前前の日常が戻る日まで 親子の幸せの形が還る時まで

私の仕事は「シンガーソングライター」です。こうして改めて書いてみると多少照れますね。

プロとしてデビューしてから40年ほどが経ちましたが、ずっと応援してくれている大勢の「水越けいこファン」の人たちのお陰で、今もこうしてシンガーソングライターという仕事を続けることができています。

息子を授かって、育児に専念していた時期を除いて、ずっと定期的にコンサートを開催してきました。でも、2020年に入ってから、2月以降にコンサートやライブを開催できない状況になりました。2020年4月に予定していた公演も再延期となる旨をお伝えしています。

現在の社会情勢が陰を落とすのは私だけでなく、アーティスト、ミュージシャン、俳優、タレントだけに限らず、エンターテインメントに関わる制作会社やスタッフなども同じです。ジャンルは違えど、それぞれに大変な苦勞をされていることは想像に難くありません。

シンガーソングライターとして、音楽を奏でること、楽曲を披露することが仕事ですが、音楽を聴くことは最大の趣味です。しかも、息子の麗良と共通の趣味にもなっています。

趣味が一緒だということで、親子でアーティストやミュージシャンのコンサートに出掛けること

Keiko Mizukoshi



シンガーソングライター

水越 けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を続けている。

で本当に楽しそうにしている息子さんの姿を見るのが嬉しかったとか。
その家族旅行が今年中止になってしまったことで「この状況を息子がどこまで理解してくれているのかが分からなくて、それが辛い」といいます。障がいのある息子を持つ母親の気持ちに共感して、何だか胸の奥の方が締め付けられるように感じました。



ができていました。また、時には親子揃ってCDを買いに出かけることも少なくなりました。それが私たち親子の当たり前前の日常にもなっていました。

しかし、現在のそのような社会情勢下においては公演が開催されることもなくなりました。「当たり前前」だと思っていたことができなくなつて改めてそれが私たち親子の「幸せの形」だったことに気付きました。

世界が、日本が、そして私たち親子が「当たり前前」を取り戻すまでには時間がまだもう少し掛かるかもしれません。しかし、遠からず、必ず、「当たり前前」の日常は戻って来るはずだと思います。そう願っています。



New Album
リリース決定!

Re:I love you
coming soon!! 近日発売予定
価格 3,000円(税込)
製品番号 MIZ 0602

※イメージ(実際のジャケットとは異なる場合があります)

※発売日や購入方法については「水越けいこ」ブログにてご確認ください。



あかり学園 久喜

特定非営利活動法人あかり / 埼玉県久喜市

高等支援学校卒業後に進路の選択肢を 学びながら成長する障がいのある人たち

障がいのある人たちの中には特別支援学校の高等部を卒業した後に「就労する」または「施設に入所をする」という選択肢しかない人もいます。

しかし、高等部を卒業してからも「もっと学びたい」「自分のやりたいことを見つけたい」という人たち、ご家族からの「もっと学ばせてあげたい」という希望なども多いそうです。

特別支援学校の高等部を卒業した後の「継続して学びたい・学ばせたい」という希望や要望に込めているのが「あかり学園久喜」です。

同所を訪ねて、学園の運営に関するお話を伺うと共に、ここで学ぶ学生さん(利用者さん)にも取材してきました。



「学生(利用者さん)の「知りたい」という気持ちに
応えてあげたい。」

就労支援事業グループ長/
あかり学園久喜 学園長
小林 誠さん
こばやし まこと



特別支援学校高等部卒業後の 学びたいという希望を叶える

編集部 取材の前にカリキュラムを見せてもらいましたが、一般的な国語や算数などの講義以外に、ファッション、美容、護身術、雑学とか、多岐に渡るジャンルの講義がありますね。

小林 学生(利用者さん)らが「知りたい」とか「学びたい」という内容や、社会生活を送るにあたって必要だと思われることをカリキュラムに取り入れています。大前提として、学ぶことを「楽しい」と思ってもらえるような内容にしようと考えてカリキュラムを組んでいます。

編集部 確かに、学ぶことが楽しくないと「勉強したい」と思わないですね。

小林 楽しく講義を受けてもらいつつ、集団生活や社会生活を送るうえでのマナーやルールも習得して欲しいという意図もあります。

編集部 そうでしたか。
小林 単に「学ぶ」という以外に、講義を通して対人関係の構築方法やコミュニケーションの方法も自然に身に付けて欲しいと考えて講義に取り入れているものもあります。

編集部 なるほど。社会生活を送るうえで必要な、あらゆるスキルが培われると思います。「雑学」という講義があるんですが、これはどんなことを学ぶのでしょうか？

小林 ある学生が天気予報をずっと見ていたこ

とがありました。「天気のことかよほど気になるのだろうな」と思っていたら、「僕は天気予報で使われる用語について一度も教えてもらったことがない。ずっと見続けていけば、いつかは分かるようになるかも知れないと思って(天気予報を)ずっと見ている」と言いました。教えてもらった経験がなければ分からないのは当然ですね。

編集部 確かにそうです。
小林 彼らにしてみれば「教えてもらったことがない」だけで、決して、理解できないわけではないんです。だから、「雑学」の講義を通して、彼らの「知りたい」という気持ちに込めてあげたいと思いました。



新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしながら、人との距離を確保して取材を行いました。素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

「あかり学園に通うようになって周囲から「明るくなった」と言われることが増えました。」

あかり学園久喜 / 2年生
富永 菜央さん
とみなが なお



あかり学園久喜 / 青毛キャンパス
埼玉県久喜市青毛2-10-32
TEL / 0480-44-8532
<https://akari2006.or.jp/main-project/works/akari-gakuen>



障害がある方の日常を便利にする新たなツール
あなたの大切な人を見守る

みまもりIoT コンシェルジュ

スマホひとつで安心と快適を 

何をすればいいの？
どこがいいの？



マモバイザーが
解決します！

自分と家にあった最適プランを見つけます！



ケアスタッフとの鍵の
受け渡しが必要ない



近づくだけで鍵の
開け閉めができる



今リモコンで操作しているものが、
スマホ1つで全ての操作ができる。

詳しくは
P17~19を
ご覧ください



あなたの最適な内容に導く
マモバイザーに
無料で相談できます



メール
相談



LINE
相談

新たに開校する「吉羽キャンパス」では本学園の卒業生の就職先にもなる企業の人たちが障がいの特性などを知るための研修も行います。

特定非営利活動法人あかり
統括責任者
古堺 義通さん
こざかい よしみつ



編集部 「ファッション」や「美容」という講義ではどんなことが学べるのでしょうか？
小林 「例えば「身なりを整える」とか「おしゃれをする」というのが苦手な学生もいます。その学生らにファッションのことや美容のことを学んで欲しい、年齢相応なことを経験して欲しい、と考えました。」
編集部 その講義を受けてから何らかの変化は見られましたか？
小林 自分で洋服を選ぶようになったという学生

多様な講義を体験してもらい
学びを通して経験値を増やす

特別支援学校の高等部を卒業した人たちに向けて、学ぶことを諦めて欲しくない、「学ぶ」ということを進路の選択肢のひとつしてもらいたいと思います。

特定非営利活動法人あかり
代表理事
川岸 恵子さん
かわぎし けいこ



や、メイクをして通学するようになった学生もいますね。身だしなみを整えることを意識するのは社会人として必要なことだと思います。
編集部 2021年4月に新しい学舎が開校すると聞きましたが、概要を教えてください。
小林 現在の「青毛キャンパス」は2年制なので、その年限が終了してからも「もっと学びたい」という学生がいます。それに応えよう、進路の幅を増やして選択肢をさらに広げていこうということで、同じ久喜市内に「吉羽キャンパス」を開校する予定です。
編集部 新しいキャンパスでは、どんなことが学べるのですか？
小林 「働く」ということを基幹のテーマに置いて、



吉羽キャンパス
(2021年4月開校予定)

あかり学園 久喜・吉羽キャンパス
特定非営利活動法人あかり
埼玉県久喜市吉羽1-32-24
TEL / 0480-24-2060
<https://akari2006.or.jp/>



いろいろな角度からのアプローチをしていくつもりです。学びを通して多くのことを体験して、人生の経験値を自らで増やせるようにして欲しいと思います。
——「あかり学園久喜」に通う富永菜央さんにもお話しを伺いました。自身のことを「少し人見知り」だという彼女でしたが、この日の学園のテーマが「何事にもチャレンジする日」とこのことで快く取材に応じてくれました。
ダンスの講義が特に好きで、「応援しているアイドルグループの振り付けを覚えて踊るのが楽しい」とのことでした。あかり学園に通うようになって周囲から「明るくなった」と言われることが増えたそう。それには「自分でもびっくりしています」と終始笑顔を絶やさず快活に答えてくれたのが印象的でした。



oshaberininaru hitobito



artpara-fukagawa



アートパラ深川を巡る
おしゃべりになる人々

いつもの街でアートを楽しむ
友だちと家族と恋人と一緒に

11月の3連休の初日、東京は爽やかな快晴に恵まれ、「アートパラ深川おしゃべりな芸術祭」を巡るには最適な一日でした。

この芸術祭は、東京都江東区の深川の街が500点以上にもおよぶアートの埋め尽くされる全9日間の市民芸術祭です。深川不動尊や富岡八幡宮のある「門前仲町エリア」、昔ながらの商店街や人気のコーヒー店などがある「清澄白河エリア」、そして松尾芭蕉ゆかりの地である「森下・清澄エリア」の3つのエリアで、それぞれの土地の特徴を活かした催しになっていました。

富岡八幡宮の参道や商店街のある通りには、作品の複製品が並べられ、道ゆく人が気軽に作品が見られるように展示されていました。立ち止まって、気に入った作品をスマホで撮影する人をあちこちで見ることができました。



街の特色からか、商店街の通りでは、家族連れや友だち同士で作品に見入る姿も多く、そこから様々な話が聞こえてきます。

「こうじつに見ていると、部屋に飾りたくなるよね」という男性の言葉に「テーブルの横の壁に飾ると良いかもね」と答える女性。いつもの街で、いつものように交わす気楽な会話にさえ、アートが介在することに、私は小さな幸せを感じました。

ART



Aplusc

アプリュスセー合同会社 代表
アートディレクター
入澤日彩子 (いりさわ ひさこ)



アプリュスセー合同会社
東京都千代田区神田小川町1-8-3 3F
TEL / 03-6868-4021
<https://www.apluscj.com/>



<https://www.instagram.com/aplusc.llc>

神戸市出身。大学卒業後、金融機関でトレーディング部門や企画、教育部門を経験。2016年に展覧会の企画・運営やアーティストのマネジメント等を行うアプリュスセー合同会社を設立。

作家とのおしゃべりもできる
人とつながり拡大する芸術祭

この芸術祭では、「全国障がい者アート公募展 第1回アートパラ深川大賞」が開催され、全国からおおよそ800点以上の応募がありました。

入選した150点のうち、100点あまりの受賞作の原画が、深川不動尊のロータスホールに展示されました。ホール内に所狭しと並んだ作品は、これまであまり目にしたことがなかったような構図や、驚くような色使いの作品が多くあつて、これらには固定概念を覆されたばかりか、心を踊らせられるような感覚を得ました。

ここでも、見る人たちのおしゃべりが止まりません。まるでゲームのように、絵の中の小さな人や動物を見付けながら鑑賞する親子。小さな子どもの観察眼は鋭く、絵の中にたくさん描かれている顔の表情の違いに着目し、それがどんな様子なのかを親に説明していました。

一般的な美術館であつたら、このように来場者が会話をする声を聞くことができないでしょうか。会話を楽しみながら、絵の世界に入り込んでいくことができるのでしょうか。アートを楽しむことと理解することは、見るだけで

なく、そこで生まれる会話が、鑑賞するという幅を拡げてくれているのだと感じました。

展示作品の傍には、作品が印刷されたカードが設置されていました。そこには、作家への応援メッセージを書く欄が設けられていて、会場内に設けられた回収ボックスに投函ができるようになっていました。来場者から作家に向けて書かれたメッセージは、特設サイトでも公開されていて、誰でもが見ることができるようになっていました。こうすることで、観覧者・来場者と作家とがメッセージによって繋がることにもなります。Webで展開される「新しいアートの楽しみ方」としても期待が高まります。

この芸術祭で印象的だったのは、実行委員会の人たちやボランティアの人たちがみんな楽しそうに活動していることでした。見る側も、支える側も、双方がアートに楽しく関わることができている理由は、いつもと同じ光景、普段の街並みの中で開催された芸術祭だったからなのかもしれません。

会場は、入場制限が行われるほどの盛況でした。この雰囲気をもつ人たちが楽しんでいることに、今後開催されるアートイベントの全般に対する可能性を感じました。

ググってないで 俺に聞け!



北千住あすみ法律事務所
弁護士／高野倉 勇樹
2008年弁護士登録(第二東京弁護士会所属)。盲ろう者支援、精神障害者の支援、刑事事件などを扱う。中小企業の顧問業務(契約書作成、交渉、訴訟など)も行う。最高裁判所司法研修所・刑事弁護教官室所付(2014年2月～2017年2月)、東京都精神保健福祉センター法律事例検討会・法律アドバイザー(2018年～)などを経験。

第2回

障がい者が被告になったら

障がい者が訴えられたら？ 知らない間に敗訴する可能性

前回は民事裁判の流れを説明しました。そこでは「ある日突然に訴状が送られてくる」という話を書きました。障がいのある人たちは疑問、あるいは恐怖を覚えたかもしれません。
「視覚障がいがあるから訴状が届いても読めない!」
「郵便物に気が付かなかった場合にも敗訴するの?」
「体調が悪くてどうしても郵便物を受け取れない



気付かぬうちに判決が出たら 控訴の申し立てで再審手続き

訴状に気付かなくても、判決が送られてきたことに気付ければ、まだ挽回するチャンスがあります。控訴を申し立てることで、裁判をもう一度することが出来ます。

判決が送られてきたことにも気付かないで敗訴してしまった場合でも、まだできることがあります。それが再審の手続きです。
再審と言えば、冤罪を訴えてもう一度裁判をしてもらう、というのが有名です。これは「刑事裁判」による再審ですが、「民事裁判」でも再審ができます。

こともあるけど、その場合でも敗訴してしまうの?」
「裁判に出廷したとしても、障がいがあることで不利にならないの?」
今回は、そんな疑問にお答えします。

訴状など重要な書類は「特別送達」という方法で送られてきます。書留と同じように、受け取る時にはサインやハンコが必要です。この特別送達を受け取らないで放置していると、次は、普通の書留郵便で訴状が送られて来ることとなります。これは「書留郵便に付する送達」と呼ばれる手続きです。

この手続きの怖いところは、仮に書留が受け取れないので、そのまま放置されてしまうと、再審が認められない場合もあります。
再審の手続きを始めてもらうための条件は厳しいのですが、それでも諦めずに弁護士に相談するべきです。障がいの内容を裁判所に説明して、「どうしても訴状を受け取ることができなかった」ということが分かってもえれば、再審が認められる場合もあります。
裁判を起されたことに気が付いたとしても裁判に勝つための道程は平坦ではありません。障がい特性について、裁判所、さらには弁護士の理解も十分であるとはいえないからです。

裁判所も弁護士も、法律の専門家ではありません。障がいや障がいのある人については詳しくありません。
例えば、聴覚に障がいのある人について、裁判所は、「文章は読めるのだから、何の問題もないだろう」と考えがちです。聴覚に障がいのある人の中には「日本手話」が母語で、日本語を読んだり書いたりすることが苦手な人もいます。裁判所には、そうした障がい特性を伝えて、合理的配慮を求めていく必要があります。

私が担当した事件では、視力が弱い人のために、A3の紙に印刷した書類を送るよう裁判所と交渉しました。これは認めてくれました。一方、文章の内容を簡単に分かりやすくするように求めましたが、これは十分には理解されませんでした。
裁判所も、障がいのある人や、その特性に合わせて、どのような「合理的配慮」をすればよいか、

られなくても、裁判所が郵便を出した時点で「受け取ったもの」とみなされてしまう、ということ。書留郵便の不在票が入っていると気付いた時にはもう訴状を受け取ったものと同じだとされてしまいます。
訴状などは、本人でなくても受け取ることが認められています。家族や恋人など、同居人がいる場合には、訴状を受け取りそびれるということは少ないと思います。怖いのは、一人暮らしをしている人の場合です。

実際にあった例ですが、視覚と聴覚の両方に障がいがあるものの、色々と工夫して頑張っていた一人暮らしをしていた人がいました。それまでは家族模索をしている最中だと思えます。
最後に、裁判を起されたことに気が付いた時、どこに相談すれば良いかを案内します。

まず、弁護士に知り合いがいなければ「弁護士会」に相談してみてください。各都道府県には必ず弁護士会があります。そこに電話で法律相談の予約をして下さい。その時点で、自身に障がいがあることや配慮して欲しいことなどを伝えてください。相談料は30分5000円(消費税別)程度としている場合が多いと思いますが、それぞれの弁護士会で確認して下さい。支援者の相談を無料で行っている弁護士会もあります。
収入が少ない人の場合には「法テラス」の利用も検討して下さい。法テラスでも弁護士に法律相談をすることが出来ます。

ご相談ください!

北千住あすみ法律事務所

東京都足立区千住仲町40-3
グラン・パレ北千住101
TEL / 03-6812-0742

当事者ライターの
Part
2
こばやしです

障がいの 当事者ライターが 綴る「障がい」



車いすユーザーの「あるある」な出来事 ——実はこんなことで困っています

車いすユーザーなら、一度は経験したことがあるかもしれない、「あるある」な出来事があります。それは、例えばわずか数センチの段差や些細な傾斜で転倒しそうな危ない体験だったり、歩道に停められた自転車のせいで通り抜けできずに、引き返すことになったりといった身近な出来事です。

さらに、歩きスマホにより危ない体験をしたことや、電動車いすユーザーなら死活問題である、外出先でのバッテリー残量のことなど。

そうした「あるある」話と、どんなことに配慮してもらえると安心できるのか、また、手助けをお願いした時にどのように対応してもらえると心強いのかをまとめてみました。

歩道にもある意外な落とし穴

誰でもそうですが、一歩外へ出れば、足元には注意しなければいけない物だらけ。前を向いて歩くのは当然ですが、車いすユーザーは特に地面にも注意して走行しなければなりません。

当然のことですが、車いすでは「跨ぐ(またぐ)」という行為ができません。階段のような分かりやすい段差ならあらかじめ回避できるのですが、車いすが乗り越えられるかどうかといった、わずか数センチの段差や些細な傾斜でさえ障壁となりやすいのです。

例えば、道路と歩道の間には設けられていること

が多い、排水のための「傾斜」などです。この数センチの箇所にタイヤが引っかかり転倒してしまうというケースがあります。

歩道を走行して困るのはもうひとつ、「自転車」。これは、歩道に停められた自転車のことです。もしかしたら、駐輪している人からすれば、「人がひとり通れる分」を空けて停めるなど、ちょっとした気づかいがあるのかもしれませんが、でも、狭い歩道の半分くらいの幅を占拠されると、通り抜けるのは至難の業。来た道を折り返し、横断歩道を渡って反対側の歩道に移動するといったことも稀ではありません。

こんな時、歩道から一旦車道へ跨いで降りて、自転車を回避できれば問題ないのですが、「跨ぐ」という行為ができないということは非常に不便なのです。

そして歩道でさらに危険だと思うのが「歩きスマホ」。歩道に停められた自転車と同じで、避けることができないうえ、歩いている分、停止している自転車に比べ、ぶつかったときの衝撃が大きく、歩行者、車いすユーザー共に危険です。

少し種類が違う「あるある」ですが、電動車いすユーザーなら誰でもいつも気を付けているのが、「バッテリー残量」です。普段の生活ならそれほど気にする必要はありませんが、外出先でいつも以上に動き過ぎてしまうと、最悪の場合は「自宅を目の前にしてバッテリー切れ」ということにもなりかねません。



「跨ぐ」ことができない、

歩きスマホの方とぶつかるリスク、

そんな「あるある」を伝えたい



ライター こばやし

電動車いすユーザー。SMA(脊髄性筋萎縮症)2型による四肢体幹機能障害。15年ほど前にひとり暮らしを始める。現在は、1日の大半の時間でヘルパーによる介助を受けながら、在宅ワークをしている。趣味は読書、ホラー映画鑑賞など。犬を飼い始めてからは愛犬中心の生活。

月刊MELDIA 定期購読希望者募集

「月刊MELDIA」はフリーペーパーです。定期購読をご希望の場合に送料無料で指定の住所まで発送をしています。定期購読をご希望の場合は当財団事務局までご用命ください。



← 定期購読のお申し込みはこちらから

※本誌の個別発送業務に関しては、東京都新宿区内にある福祉事業所の利用者さんたちに依頼しています。個別発送のタイミングにより、到着が遅れる場合がございます事をご了承ください。

月刊MELDIA 常設設置拠点募集

一般財団法人メルディア（以下、当財団）では、広報誌「月刊MELDIA（以下、本誌）」の常設設置拠点を随時募集しています。特に障がいのある人が集まる場所や施設内部など、設置場所の提供をお願いします。詳細は当財団の事務局までお問い合わせください。

一般財団法人メルディアへの 寄付を募集しています

一般財団法人メルディアでは、私共の設立趣旨にご理解を頂いて事業の展開をご支援頂ける皆さまからの寄附を募集しています。



1 一般財団法人メルディアの事業目的

当法人は、障がいのある方を支援する活動と、スポーツ（サッカー等）を行う児童、青少年を支援する活動を通じて、広く人々と社会に貢献することを目的とした事業を行っています。

2 寄附金の使途

お寄せいただきました寄附金は、当財団が行う各事業に活用させていただき、本誌上にて定期的にご報告いたします。

3 寄附金の募集期間

随時

4 寄附金額

10,000円以上任意

5 税制上の優遇措置について

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）」に基づいて設立された一般財団法人です。非営利型法人ではありますが、寄附金は法に定める特定寄付金に該当しないため、寄附金控除等の税制上の優遇措置の対象とはなりません。ご理解とご承知のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

6 寄附のお申込受付について

ご支援いただける場合は下記に記載のURLにある「寄附申込フォーム」に必要事項をご記入のうえ、受付登録をお願いいたします。追って、お振込み口座などの詳細について連絡を差し上げます。指定口座への入金確認ができ次第、「寄附金領収証」を発行し送付いたします。
<https://meldia.org/business/donation/donations/>



お問い合わせはこちら

一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア 事務局／担当：後藤（ごとう）・鷺坂（さぎさか）宛て
TEL：03-5381-3213 / MAIL：org@gf-meldia.com

ホームページとFacebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話などの情報を掲載しています。Facebookページのご留意もあります。是非とも一度、ご覧ください。



車いすユーザーだけの問題か
想像力と少しの配慮で変わる

このように、何らかの事情で車いすユーザーが立ち往生してしまった場合、やはり頼りたいのが通り掛かった人たち。ありがたいことに、声を掛けられれば手を貸してくれる人たちはたくさんいます。私も何度も助けられました。

車いすの種類によっては、持つとパーツが外れてしまう部分があったり、乗っている本人の姿勢が変わってしまう危険があったりします。どんな方法で手を貸して欲しいのかはユーザー本人が一番わかっているのですが、本人の説明に耳を傾けてもらえると安心です。

自転車の歩道への駐輪は、昔より減ってきた感覚はありますが、場所によってはまだまだ問題になっているところもあります。歩道を塞いでしまうと車いすユーザーだけでなく、子どもやベビーカー連れの人も危険です。もしそこに点字ブロックがあれば、視覚障がいの人にとってもかなり危険です。「少しの時間だから」と思わずに、自転車は駐輪場に停めて、歩道を塞がないような配慮をお願いしたいと思います。

歩きスマホはもはやマナーの問題です。今まで何の事故にも遭わずに済んだという人は、たまたま

いろんな「あるある」があるんです。



「周りが避けてくれていただけ」かもしれません。車いすユーザーは、とっさに避けようとしてもそれができないことも多いです。スマホを操作するときは、一旦安全な場所で立ち止まりましょう。想定外の事故を未然に防ぐことにもなります。

車いすユーザーの「あるある」には、車いすユーザー特有のものだけでなく、移動に何らかの不便を抱えている人たちにも共通するものがあります。そのため、少しの想像力と配慮によって、今すぐ改

善できるものが少なくありません。

車いすユーザーにとつての「あるある」は、どちらかというと良くない意味でのケースが多いかもしれませんが、道路走行でも、外出先での移動でも、何かで困ったときに取れる手段が少ないからこそ、悩みが共通してくるのでしょう。選択肢の多い生活、それが叶ったら、「あるある」は少なくなるかもしれませんね。



SHONAN BELLMARE
JAPAN PROFESSIONAL FOOTBALL LEAGUE

©1993 SHONAN.BM

療育手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ち
の方と、介添者の方1
名を湘南ベルマーレの
ホームゲームに抽選で
ご招待いたします！

現在、シーズンオフ期間につき、「ホームゲーム観戦チケットプレゼント」
をお休みさせていただいています。2021年のJリーグ公式戦の開催日程
が決定されましたら、改めてお知らせいたします。お楽しみに！

※詳細は一般財団法人メルディアのHPにてご確認ください
<https://meldia.org/>

■応募から観戦までのステップ

STEP
1

応募

HPの応募フォームへ
必要事項をご入力



応募フォーム
はこちら

<https://meldia.org/present/>

ホームページからも応募できます

財団メルディア 🔍 検索

STEP
2

メール

応募完了メールが
届いたら受付完了

ドメイン指定をしている方
は「org@gf-meldia.com」
を指定メールアドレスに追
加してください。応募後、
5日経っても応募完了メー
ルが届かない場合は恐れ入
りますが下記お問い合わせ
先までお電話くださいませ
ようお願いいたします。

STEP
3

抽選

当選者へチケットを
お送りします

当選者の方へ当選メール
を送信後、応募フォーム
にご入力頂いたご住所宛
にチケットをお送りいた
します。
当選発表はメールの送付
をもってかえさせていただきます。

STEP
4

観戦

スタジアムへGO！

チケットに記載のゲート
よりご入場ください。
どうぞご観戦をお楽し
みください！



※当財団はチケットプレゼントのみ提供いたします。試合当日のご案内はいたしかねますので予めご了承ください。
なお、会場内で生じたトラブル等に関しては一切の責任を負いません。併せてご了承ください。

ACCESS

Shonan BMW スタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレHPをご覧ください



JR 東海道線平塚駅、小田急小
田原線伊勢原駅よりシャトル
バス、路線バス運行



圏央道寒川南 I.C. より湘南銀
河大橋、国道129号線経由で
約15分(国道129号線に随時
「総合公園」の看板あり)

駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先■

一般財団法人メルディア 事務局 担当:後藤/鷺坂(さぎさか)

TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日~金曜日 9:30~18:30

※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますので
ご了承ください。

38 MELDIA CONTENTS 2021 FEB.

01| 障がい者を応援

一般財団法人メルディア事務局を取材

06| 一般財団法人メルディアとは?

メルディアの基本理念、財団概要、支援事業

07| 布施博が訊く

てあとるみのり/東京都豊島区

11| みんなの障がい

障がい&福祉情報サイト

15| 水越けいこ連載「M size / はじまり」

水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る

17| 福祉事業所探訪

あかり学園 久喜/埼玉県久喜市

21| 障がいとアート

アートディレクター・入澤日彩子

23| ゲグってないで俺に聞け!

北千住あすみ法律事務所/弁護士・高野倉勇樹

25| 当事者ライターこばやしです

障がいの当事者ライターが綴る「障がい」

28| 募集と告知

各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

被取材者、取材者、編集部、関係者などの安全面および衛生面に
最大限の配慮をし、取材を行いました。

月刊 MELDIA Vol.38 / 2020年12月25日発行

発行元 / 一般財団法人メルディア

発行人 / 小池信三

事務局 / 榎本喜明、後藤正善、鷺坂浩章

編集 / 株式会社サン・オフィス

編集人 / 東宮恵美

編集長 / 山口慎市

制作進行 / 谷田貝亘介

編集部 / 株式会社サン・オフィス/制作部&メディア事業部

ライター / 水越けいこ、布施博、大矢真那、高野倉勇樹、

森清香、大橋はるか、入澤日彩子、こばやし

カメラマン / 吉岡晋(カレントシュパープ)

ヘアメイク / 株式会社Dharma

デザイン / 有限会社フレッシュ・アド

印刷製本 / タイハイ株式会社

協力 / MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計、

一般財団法人メルディア事務局、

てあとるみのり、ハートランドみのり、社会福祉法人豊心会、

特定非営利活動法人あかり、あかり学園 久喜、川岸恵子、古堺義通、

あかり学園 久喜・青毛キャンパスの皆さん、

アートバラ深川おしゃべりな芸術祭、北千住あすみ法律事務所、

株式会社TDPミュージックパブリッシャーズ、アブリユスシー合同会社、

カレントシュパープ、株式会社Dharma

※敬称略/順不同



編集部Twitter/<https://twitter.com/MELDIAEdition/>



本誌の無断転載・複製を禁じます

2017-2021©All Rights Reserved. 一般財団法人メルディア/月刊MELDIA

MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 / **SAN OFFICE**



次号予告

MELDIA VOL.39

2021年1月25日 発行予定

一般財団法人メルディア

〒163-0632

東京都新宿区西新宿 1-25-1

新宿センタービル 32F

一般財団法人メルディア 事務局

TEL: 03-5381-3213

MAIL: org@gf-meldia.com